

輪島塗の仮設工房の利用開始



経緯

経営支援課 076(225)1526

- 能登半島地震による輪島朝市通りの火事で、輪島漆器商工業協同組合（103社加盟）の17の事業所が焼失したほか、50の事業所が全半壊
- 県では、輪島塗事業者の声を受け、職人の流出防止や早期事業再開のため、仮設工房の設置支援を国に要望（R6.1.27 齋藤経済産業大臣へ要望）

輪島市が、国の全額補助を受け、県輪島漆芸美術館敷地内に第1弾の仮設工房を4月1日に4室オープン
※独立行政法人中小企業基盤整備機構が補助（4事業者7名が入居し、事業再開）



【仕様】1室あたり約30㎡と作業や製品を保管するには十分な広さ。職人が漆や木くずの汚れを落とすための設備も完備

⇒ さらにニーズがあることから、引き続き、早期の整備に向けた支援を国へ働きかけていく

県外自治体からの支援者の宿泊拠点の整備状況①

支援者の宿泊場所の確保や宿泊環境の改善のため、のと里山空港等で宿泊拠点を整備

仮設宿泊所

- 先月末から一部運用開始した空港の仮設宿泊所（41室）については6月まで予約で満室
⇒ 残る47室を4月中に運用開始するほか、6月末までに200室を追加
この他、珠洲市や穴水町において、6月末から7月中旬の運用開始に向けて各50室を整備

のと里山空港 位置図



■ 運用中の41室(カプセルタイプ2棟29室、1人部屋1棟11室、4人部屋1棟1室)



■ 4月中に運用開始する47室 (2人部屋43室・4人部屋4室)



※能登半島広域観光協会が管理・運営

41室運用（現在）、47室追加（4月中）、計88室を運用予定

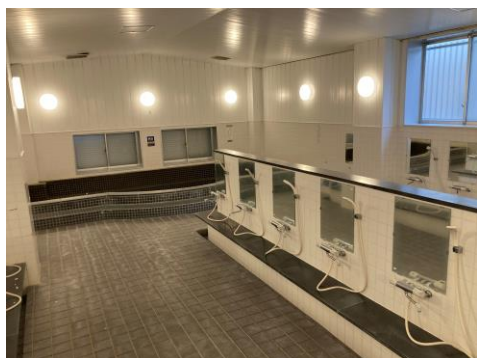
県外自治体からの支援者の宿泊拠点の整備状況②



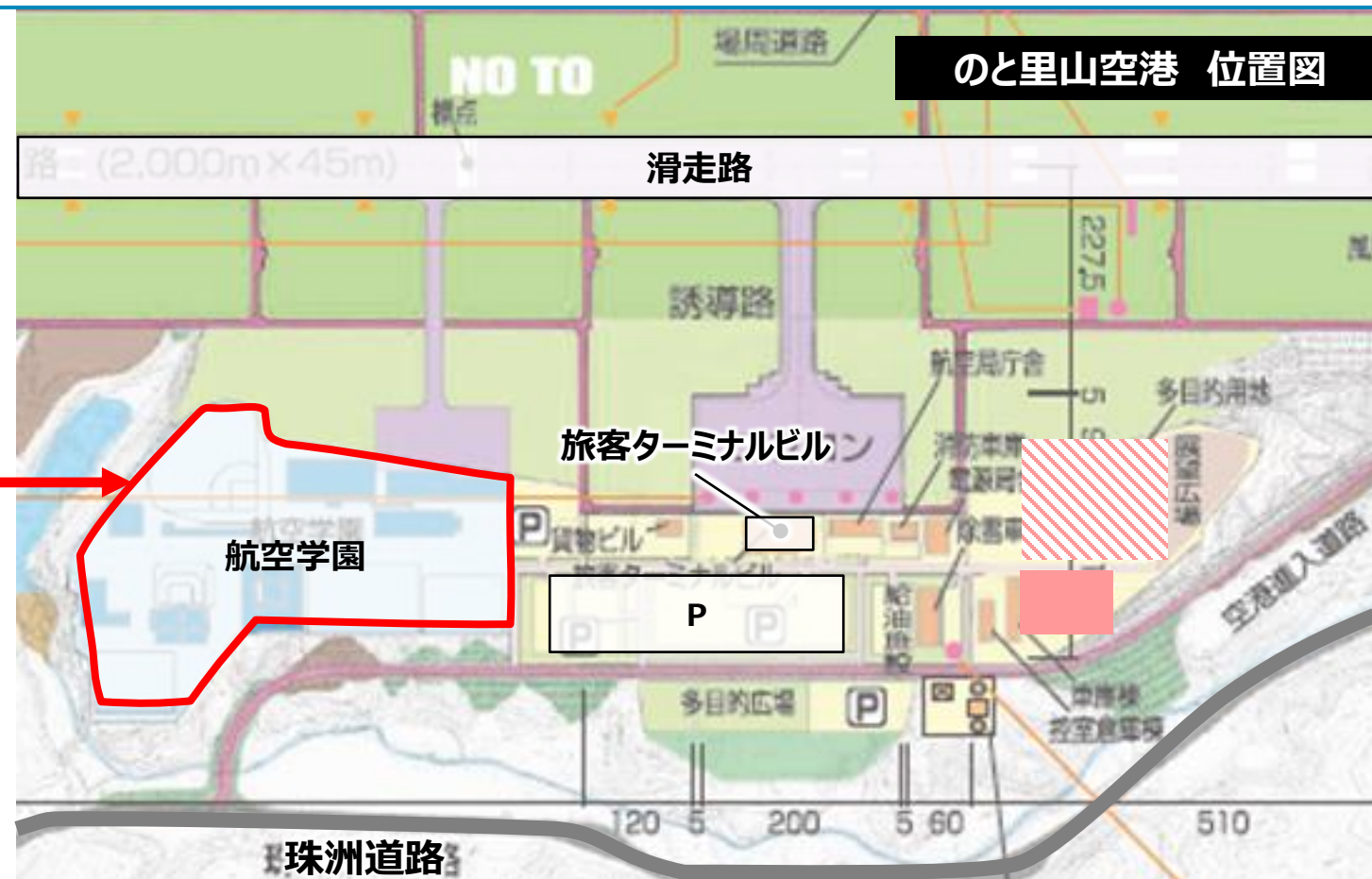
日本航空学園の学生寮の活用

- 日本航空学園の学生寮についても、中長期的な支援者の宿泊先として活用（225室）
⇒県外自治体からの支援者等で112室を利用中。残りも派遣に応じて利用予定

■ 日本航空学園 学生寮



学生の県外避難で空室の部屋を活用
(現在、112室を利用)



のと里山空港 位置図

「のと未来トーク」の開催

- 「これからの能登をどうしていくかを、そのまちに住む当事者のみなで考える」をコンセプトとした対話の場を、4月6日から8回開催する
- 認定NPO法人カタリバ（今村代表理事）のご協力のもと、アドバイザリーボードの委員にファシリテーターとして参画いただき、住民等が意見交換し、そこで出た意見を復興プラン策定に活かす

主な意見

<4月6日(土) 珠洲市・飯田高等学校 参加者60名>

- 祭りなど外に出た人が絶対帰ってくるイベントをなくしたくない。関係人口を増やす。
- 集落で水や電気を賄う自律分散型のシステムにより強靱化を図ってはどうか。

<4月7日(日) 輪島市・輪島高等学校 参加者75名>

- 輪島塗のすごさを時代にあった形でしっかりPRしていくことが大事。
- 農業や漁業などについて、子供たちが楽しめる体験型一次産業観光の実施。



今後の開催地

- ・4月13日(土) 能登町<能登高等学校>
- ・4月14日(日) 穴水町<穴水中学校>
- ・4月20日(土) 七尾市<会場調整中>
- ・4月21日(日) オンライン開催
- ・4月28日(日) 志賀町<志賀町文化ホール>
- ・4月29日(月祝) 金沢市<会場調整中>

ぜひ、皆さまの積極的なご参加をお願いします <申込先>

<https://nototalk.com/>

いしかわ動物愛護センターの開所



4月14日 開所式

- 動物の保護、譲渡の推進、普及啓発の拠点として設置（3月末センター竣工）
- 今回の震災により、被災地で飼い主とはぐれたペットの保護・返還や飼い主が飼えなくなったペットの譲渡業務等を中心に4月16日から実施。ドッグランの供用開始の7月下旬にはグランドオープンイベントを開催

施設概要

場所：石川県森林公園内（津幡町）

構造：木造平屋建（県産材活用）約1,000m²

収容頭数（最大）：犬30頭、猫70頭

※北陸最大級となる2,000m²のドッグランも併設予定

※南部小動物管理指導センター（小松市）の飼育動物の管理、譲渡等の業務を移管



特徴

- 譲り受け希望者が動物とふれ合い、相性を確認できる「マッチング室」
- 病気の検査やケガの治療などを行う「検査・処置室」、
「手術室」
- シャンプーやトリミング等を行う「グルーミング室」



森林公園の一部再開 及び 屋内木育施設の愛称募集



園内主要施設の再開

令和5年5月にオープンし、7月の豪雨被害により休止していた施設を再開

再開日 : 4月27日 (土)

再開施設 : フィールドアスレチック、バーベキュー場 (予約受付中)、見晴台など

屋内木育施設の愛称募集

夏休み前のオープンに向けて愛称を募集

応募期間 : 4月12日 (金) ~ 5月12日 (日)

応募方法 : 県ホームページより応募可能 ※以下QRコード等よりアクセスしてください



イメージパース

【応募に必要な事項】

- ✓ 愛称
- ✓ 愛称に関する説明
- ✓ 氏名
- ✓ 年齢
- ✓ 連絡先 など



QRコード

URL : <https://www.pref.ishikawa.lg.jp/kankou/shiteikanri/okunaimokuiku.html>

森林公園 位置図



いしかわエコハウスのリニューアルオープン



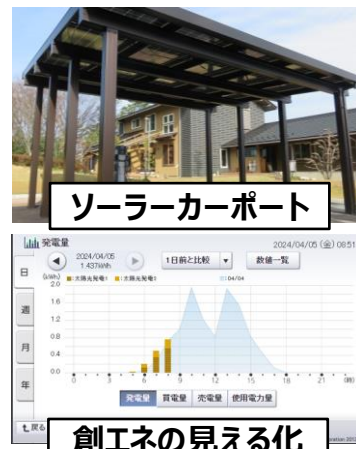
カーボンニュートラルの実現に向けて、家庭での取り組みの「実践」を促すため、いしかわエコハウスを最新の省エネ・創エネ技術を体験できるモデルハウスに改修し、リニューアルオープンする

4月14日 リニューアルオープン

整備概要

- ・ソーラーカーポートの設置や高性能の断熱窓への交換などにより、**エコハウスをZEH(ゼッチ)化**
(ZEH : Net Zero Energy House)
- ・創エネや省エネの効果を「見える化」により、分かりやすく伝えられるよう、展示内容を強化
- ・次世代エネルギーの**水素**を遊びながら体験学習できるスペースを設置
- ・新たなエコハウスのシンボルとして、**太陽光発電量**を表示する高さ2.4mのひやくまんさんを設置

⇒ 地元工務店と連携した住宅セミナーの開催などにより、省エネ・創エネ住宅のモデルハウスとして活用し、**県の支援制度**の利用を促す



省エネ・創エネ住宅の新築や既存住宅の省エネ改修に対して補助
ZEH: 20万円、準ZEH: 10万円、開口部リフォーム: 5万円

カーボンニュートラル推進課 076(225)1462